

# メキシコのマシニング市場 市場調査報告書

2011年9月

日本貿易振興機構(ジェトロ)

本報告書に関する問い合わせ先：  
日本貿易振興機構（ジェトロ）  
機械・環境産業部 機械・環境産業企画課

〒107-6006 東京都港区赤坂1-12-32

TEL: 03-3582-1673

Email: TNA-Cdr@jetro.go.jp

**【免責条項】**

ジェトロは、本報告書の記載内容に関して生じた直接的、間接的、あるいは懲罰的損害および利益の喪失については、一切の責任を負いません。これは、たとえジェトロがかかる損害の可能性を知らされていても同様とします。

© JETRO 2011

本報告書の無断転載を禁ずる。

## メキシコのマシニングセンター市場

### 1. メキシコの工作機械市場

メキシコの工作機械国内市場規模は、正式な統計がとれないため詳細不明ではあるが、ドイツ工作機械工業会 (VDW) 資料や、メキシコ機械販売代理店協会 (AMDM) 等の話によると、年により変動しているが、概ね 10～17 億ドルの範囲で、国内需要の 90%が輸入によってまかなわれているという。景気動向に左右されるが、年間 9～15 億ドルの工作機械輸入が行われていることになる。

国内需要の特徴としては、自動車、自動車部品、電気・電子、航空機等の産業分野の、国際的競争レベルにある大手企業においては、最新の高効率機械が導入されているが、中小企業がメインの国内資本企業では、投資インセンティブや金融面での優遇策不足等から、設備拡張を行うにあたって、価格優先の機械や米国からの中古機械の導入が多くなっている。また技術者の不足も大きいと言われ、したがってまだ、品質よりも価格優先の需要構造となっている。

国内生産が 10%程度と低いため、工作機械の製作経験も乏しく、特に高度技術者が不足していると言われる。近年、関連産業の興隆を受け、国や州政府による、大学や専門学校における技術者養成教育が活発化している。また対墨輸出企業による、機械の無償提供等を通じた当該製品関連の人材育成なども盛んになってきている。

元々メキシコの製造業は、米国という隣接する巨大市場向けに、家電や、電気・電子機器、あるいはノックダウンによる自動車組立等で、メキシコの安い労働力を活用したマキラドーラと呼ばれる生産・輸出が行われていた。技術の蓄積もこれらを通して一定程度行われてきた。しかし最近活発化している、部品を含む自動車産業全般において、メキシコを北・中・南米の生産拠点とする動きから、これまでの米国一辺倒の大型・高価格市場向けの製造から、低価格販売が中心の中・南米ボリュームゾーン市場向け製造へと矛先が変化している。このことから製造形態にも変化が見られ、3万点と言われる部品数の多さから裾野産業の広がりが大きい自動車産業においては、販売価格の低価格化に対応するコスト削減が急務であり、部品の現地調達比率の向上が急務となっている。

欧米系の優秀な部品メーカーもそれなりに数多く存在しているが、この場合、价格的にグローバル価格となっているため、地元調達のメリットはあまり多くないと言われている。ローカルの優秀な企業を如何に上手く見つけ育てていくかという、目利き・選別が重要さを増しており、既にこの動きが始まっている。逆にこの流れから、技術向上を含めた設備更新の可能性が高いといえよう。

表1の通り、ドイツ工作機械工業会のデータによると、国内生産はこの5年間 9.8～13.1%の範囲で市場シェアを占めている。輸入は概ね国内需要の 90%強を占めており、9億 1,700 万ドルから 15 億 4,000 万ドルの間となっている。

輸入制度については、メキシコ政府の方針として一般関税を低減し開放する方向にあり、制度的な問題は特になく、自由に機器が入る余地はあるといえる。

表1 : メキシコの工作機械市場(部品・アクセサリを除く)

(US百万\$,%)

	年										10/09 %	対世界 %	
	2006	構成比 %	2007	構成比 %	2008	構成比 %	2009	構成比 %	2010	構成比 %			
<メキシコ>													
a 生産	122	9.8	166	10.0	165	10.6	133	13.1	138	13.0	4.1	0.2	
b 輸出	30	2.4	40	2.4	41	2.7	36	3.6	45	4.3	24.2	0.1	
c 輸入	1,150	92.6	1,540	92.4	1,424	92.0	917	90.5	967	91.2	5.4	1.6	
d 国内消費 a-b+c	1,242	100.0	1,666	100.0	1,548	100.0	1,014	100.0	1,060	100.0	4.6	1.8	
<世界の生産> US百万\$	57,500		68,500		77,300		50,400		59,700				
百万ユーロ	45,800		50,000		52,600		36,100		45,000				

出所:VDW ドイツ工作機械工業会

## 2. メキシコのマシンニングセンター市場

## (1) 輸入動向

HSコード 8457 に属するマシンニングセンターの輸入規模は、表2の通り、1億 7,000 万ドルから3億ドルの規模となっている。2011 年上半期の状況は、対前年同期比 85.1% 増の 1億 1,400 万ドルと大きく伸びていて復調の兆しを示している。2010 年のメキシコ経済は、自動車産業の生産回復・輸出拡大が経済を牽引した年であり、2011 年もそれに引続く産業動向となっているが、2010 年は、2009 年に止まっていた設備が稼働を回復し、2011 年もまだその状況が続いていて、設備の大幅拡張までにはまだいたっていないということが伺える。

しかし 2011 年に入って日米欧の自動車セットメーカーは新規や拡張等設備投資を拡大させており、3月のニッサンの新車種生産開始、6月のマツダの新規工場投資発表、フォルクスワーゲンの新車種生産開始、8月のホンダの生産拡張計画発表、等を受け、また各社既述のような事情から現地調達比率のアップ要請もあり、今後のマシンニングセンターを含む工作機械需要は、拡大の可能性を秘めている。

表2 : マシンニングセンター等の輸入金額 ( 8457 )

(US千\$,%)

		年							A 2010 1-6月	B 2011 1-6月	B/A %
		2006	2007	2008	2009	2010	構成比 %				
8457	合計	175,861	299,766	294,806	214,590	171,139	100.0	61,699	114,221	85.1	
8457	1001	155,699	181,978	278,148	176,546	153,664	89.8	53,439	106,094	98.5	
8457	2001	1,261	32,029	3,093	600	1,496	0.9	511	461	-9.8	
8457	3001	6,567	15,223	7,292	4,634	3,742	2.2	755	-	n/a	
8457	3002	-	22	3	3	432	0.3	34	49	44.1	
8457	3003	4,889	40,164	2,081	2,564	914	0.5	854	4	-99.5	
8457	3004	3,452	2,149	699	3,738	4,228	2.5	2,090	1,527	-26.9	
8457	3099	3,993	28,201	3,490	26,505	6,663	3.9	4,016	6,086	51.5	

出所:World Trade Atlas

(2) 輸入先状況

主な輸入先は、個別品目での国別輸入表から分かる通り、米国、日本、欧州、アジアの韓国、台湾、中国となっている。

(3) 品目別・国別状況

表3～10の通りで、マシニングセンターが約90%を占め、直進あるいは回転式トランスファーマシンや、2つ以上の作業を行う切断・穴あけを含む複合機械が3%前後、残りを部品輸入が占めている。

表3 : マシニングセンターの輸入金額 (8457.1001)

(US千\$,%)

No	合計	年					構成比%	A 2010 1-6月	B 2011 1-6月	B/A %
		2006	2007	2008	2009	2010				
	合計	155,699	181,978	278,148	176,546	153,664	100.0	53,439	106,094	98.5
1	日本	36,078	95,691	114,004	49,073	57,027	37.1	16,416	35,742	117.7
2	ドイツ	30,876	40,397	75,234	67,596	33,486	21.8	17,093	17,472	2.2
3	米国	32,900	26,604	33,671	28,388	32,045	20.9	10,322	28,121	172.4
4	台湾	5,942	3,794	5,929	5,566	11,268	7.3	5,838	6,354	8.8
5	イタリア	2,329	4,864	8,452	4,620	5,847	3.8	189	3,900	1,963.5
6	韓国	2,625	4,548	6,495	2,886	3,229	2.1	812	7,325	802.1
7	ブラジル	523	1,095	7,390	7,248	2,762	1.8	1,607	80	-95.0
8	スペイン	8,930	679	15,771	4,235	2,488	1.6	350	4,629	1,222.6
9	スイス	24	870	3,187	2,987	1,581	1.0	-	-	n/a
10	チェコ	576	409	843	286	1,175	0.8	26	37	42.3
11	その他	34,896	3,027	7,172	3,661	2,756	1.8	786	2,434	209.7

出所: World Trade Atlas

表4 : マシニングセンターの輸入数量 (8457.1001)

(台,%)

No	合計	年					構成比%	A 2010 1-6月	B 2011 1-6月	B/A %
		2006	2007	2008	2009	2010				
	合計	10,449	1,374	1,395	3,214	1,896	100.0	1,231	705	-42.7
1	ドイツ	136	197	133	174	693	36.6	644	42	-93.5
2	米国	479	394	488	766	611	32.2	354	275	-22.3
3	日本	353	494	458	1,957	312	16.5	123	216	75.6
4	台湾	103	79	93	151	126	6.7	50	64	28.0
5	韓国	24	35	70	24	49	2.6	17	55	223.5
6	中国	16	39	46	28	25	1.3	7	23	228.6
7	イタリア	9	4	17	9	13	0.7	3	7	133.3
8	英国	10	10	18	24	13	0.7	7	0	-100.0
9	シンガポール	4	6	5	2	11	0.6	11	5	-54.5
10	ブラジル	2	4	12	8	10	0.5	7	1	-85.7
11	その他	9,313	112	55	71	33	1.7	8	17	112.5

出所: World Trade Atlas

表5：直進あるいは回転式の移送機(トランスファーマシン)で、単体重量が10,000kg超の輸入金額(8457.3001) (US千\$,%)

No	合計	年					構成比%	A 2010 1-6月	B 2011 1-6月	B/A %
		2006	2007	2008	2009	2010				
		6,567	15,223	7,292	4,634	3,742	100.0	755	-	n/a
1	ドイツ	3,446	7,632	4,871	2,057	1,935	51.7	-	-	n/a
2	米国	3,120	7,165	820	-	794	21.2	755	-	n/a
3	イタリア	-	-	1,055	-	603	16.1	-	-	n/a
4	カナダ	-	-	-	1,897	411	11.0	-	-	n/a
5	中国	0	-	-	-	-	n/a	-	-	n/a
6	アルゼンチン	-	-	-	666	-	n/a	-	-	n/a
7	スペイン	-	-	374	-	-	n/a	-	-	n/a
8	スイス	-	426	-	-	-	n/a	-	-	n/a
9	台湾	-	-	172	13	-	n/a	-	-	n/a
10	-	-	-	-	-	-	n/a	-	-	n/a
11	その他	1	0	0	1	0	0.0	0	-	n/a

出所:World Trade Atlas

表6：直進あるいは回転式の移送機(トランスファーマシン)で、単体重量が10,000kg超の輸入数量(8457.3001) (台,%)

No	合計	年					構成比%	A 2010 1-6月	B 2011 1-6月	B/A %
		2006	2007	2008	2009	2010				
		46	94	21	11	6	100.0	1	0	-100.0
1	イタリア	0	0	2	0	2	33.3	0	0	n/a
2	米国	5	52	4	0	2	33.3	1	0	-100.0
3	ドイツ	39	35	1	6	1	16.7	0	0	n/a
4	カナダ	0	0	0	3	1	16.7	0	0	n/a
5	中国	2	0	0	0	0	0.0	0	0	n/a
6	アルゼンチン	0	0	0	1	0	0.0	0	0	n/a
7	スペイン	0	0	13	0	0	0.0	0	0	n/a
8	スイス	0	7	0	0	0	0.0	0	0	n/a
9	台湾	0	0	1	1	0	0.0	0	0	n/a
10	-	-	-	-	-	-	n/a	-	-	n/a
11	その他	0	0	0	0	0	0.0	0	0	n/a

出所:World Trade Atlas

表7：素材変形で2つ以上の作業を交互・同時に行う複合機械、含む切断・穴あけの輸入金額(8457.3004) (US千\$,%)

No	合計	年					構成比%	A 2010 1-6月	B 2011 1-6月	B/A %
		2006	2007	2008	2009	2010				
		3,452	2,149	699	3,738	4,228	100.0	2,090	1,527	-26.9
1	スイス	-	-	14	-	1,407	33.3	1,407	329	-76.6
2	中国	-	82	207	842	993	23.5	1	-	n/a
3	米国	463	799	114	1,205	746	17.6	-	212	n/a
4	ドイツ	2,184	837	166	753	598	14.1	598	986	64.9
5	フィンランド	-	-	-	-	400	9.5	-	-	n/a
6	オーストリア	-	4	-	20	83	2.0	83	-	n/a
7	カナダ	-	12	-	684	-	n/a	-	-	n/a
8	フランス	-	-	0	-	-	n/a	-	-	n/a
9	インド	-	-	3	-	-	n/a	-	-	n/a
10	イタリア	-	-	6	198	-	n/a	-	-	n/a
11	その他	805	415	189	36	1	0.0	1	0	-100.0

出所:World Trade Atlas

表8：素材変形で2つ以上の作業を交互・同時に行う複合機械、含む切断・穴あけの輸入数量(8457.3004) (台,%)

No	合計	年					構成比%	A 2010 1-6月	B 2011 1-6月	B/A %
		2006	2007	2008	2009	2010				
		39	39	31	37	23	100.0	5	8	60.0
1	中国	0	5	5	3	10	43.5	1	0	-100.0
2	米国	32	23	18	15	8	34.8	0	4	n/a
3	ドイツ	3	2	2	2	2	8.7	2	3	50.0
4	フィンランド	0	0	0	0	1	4.4	0	0	n/a
5	オーストリア	0	3	0	6	1	4.4	1	0	-100.0
6	スイス	0	0	1	0	1	4.4	1	1	0.0
7	台湾	1	0	1	1	0	0.0	0	0	n/a
8	カナダ	0	1	0	7	0	0.0	0	0	n/a
9	フランス	0	0	1	0	0	0.0	0	0	n/a
10	インド	0	0	1	0	0	0.0	0	0	n/a
11	その他	3	5	2	3	0	0.0	0	0	n/a

出所:World Trade Atlas

表9 : その他 の輸入金額 (8457.3099)

(US千\$.%)

No	合計	年					構成比%	A 2010 1-6月	B 2011 1-6月	B/A %
		2006	2007	2008	2009	2010				
	合計	3,993	28,201	3,490	26,505	6,663	100.0	4,016	6,086	51.5
1	米国	734	3,520	2,678	3,008	4,945	74.2	3,146	1,139	-63.8
2	ドイツ	2,129	314	250	538	603	9.1	-	521	n/a
3	日本	48	23,851	133	21,278	406	6.1	391	301	-23.0
4	フランス	-	-	-	-	304	4.6	304	-	n/a
5	中国	3	383	-	-	175	2.6	175	-	n/a
6	インド	-	-	-	-	170	2.6	-	-	n/a
7	台湾	30	0	21	43	60	0.9	-	4	n/a
8	タイ	23	-	-	-	-	n/a	-	-	n/a
9	英国	925	-	7	-	-	n/a	-	-	n/a
10	スペイン	-	-	68	1,057	-	n/a	-	3,594	n/a
11	その他	101	133	333	581	0	0.0	0	527	n/a

出所:World Trade Atlas

表10 : その他 の輸入数量 (8457.3099)

(台.%)

No	合計	年					構成比%	A 2010 1-6月	B 2011 1-6月	B/A %
		2006	2007	2008	2009	2010				
	合計	35	121	76	601	51	100.0	24	34	41.7
1	米国	22	32	34	19	26	51.0	8	20	150.0
2	中国	2	6	0	0	13	25.5	13	0	-100.0
3	日本	3	76	15	61	7	13.7	2	8	300.0
4	台湾	2	1	6	1	2	3.9	0	1	n/a
5	フランス	0	0	0	0	1	2.0	1	0	-100.0
6	ドイツ	2	2	2	4	1	2.0	0	1	n/a
7	インド	0	0	0	0	1	2.0	0	0	n/a
8	イスラエル	0	0	0	1	0	0.0	0	0	n/a
9	イタリア	1	1	1	0	0	0.0	0	1	n/a
10	ブラジル	0	1	0	0	0	0.0	0	0	n/a
11	その他	3	2	18	515	0	0.0	0	3	n/a

出所:World Trade Atlas

### 3. 今後の動向

メキシコは、安価で豊富な労働力が安定して供給されており、また賃金水準も過去それほど上昇してこなかったため、ややもするとこの安い労働力に頼る傾向が多く見られる。しかしながら上述のように、昨今の自動車産業のメキシコ生産拠点化と現地調達比率の向上必要性により、今後品質の安定した安くて大量の部品需要が生まれ、それに対応した生産・供給体制の整備が不可欠と思われる。国内生産企業がほとんど育っていない工作機械産業の現状を見ると、この急激な環境変化に対し、工作機械の主要輸出国企業にとっては、将来的に極めて有望な市場と言えよう。

ただ、経済的には 3,000 千以上の国境を接する米国との関係が極めて強く、また歴史的にも文化的にも欧州の国々との関係が深いことから、我が国にとって競争は厳しいと言えよう。しかも近年は、韓国以外にも、台湾、中国、インド、ブラジル等からの安価な機械の流入が増える傾向にあり、この点からも市場需要に沿った戦略の策定が重要性を増している。

一方メキシコ輸入代理店側では、他国からの輸入にはない、輸入機械使用者に関する細々とした情報要請や、位置確認装置装着義務や輸出許可取得という、日本側における輸出手続の煩雑さ・遅延に対する不満も現状大きくあるようだ。これは製品自体の微妙な性格にも由来するため安易な妥協は出来ないが、欧米と比較して遅れを取っているようであれば、改善の余地は大きいと言えよう。

#### 4. 輸入関税率

マシニングセンターは、日墨EPAに基づき日本への優遇税率が適用されているものもあり、8457.3002 や 8457.3003 では、一般関税 15%に対し、現在 6.9%と、毎年段階的に優遇幅が広がっている。しかし最近のメキシコ政府による関税の全般的引き下げ方針に基づき、ゼロとなった品目も多く、8457.2001 の固定ステーション機械においては逆転現象が生じ、対日本EPAでは 3.9%であるが、一般では既にゼロとなっている。この場合の輸入には、日墨EPA税率を適用せず、一般税率を選択すればよいことになる。

表11 :マシニングセンター輸入適用関税率 (%, 2011年4月-2012年3月現在)

	項目	一般税率	日本EPA税率
8457	マシニングセンター、金属加工用固定ステーション/マルチステーション機械		
8457.10	マシニングセンター		
8457.10.01	マシニングセンター	Ex.	Ex.
8457.20	固定ステーション機械		
8457.20.01	固定ステーション機械	Ex.	3.9
8457.30	マルチステーション機械		
8457.30.01	直進あるいは回転式の移送機(トランスファーマシン)で、単体重量が10,000kg超	Ex.	Ex.
8457.30.02	静止台または交互にあるいは同時に傾斜する振り子式台がついていて、2つ以上の作業をし、単体重量が10,000kg以下	15	6.9
8457.30.03	直進あるいは回転式の移送機(トランスファーマシン)の台付きで、単体重量が10,000kg以下	15	6.9
8457.30.04	素材の変形による2つ以上の作業を交互または同時に行う複合機械、切断や穴あけを行うものを含む	Ex.	Ex.
8457.30.99	その他	Ex.	Ex.

#### 5. ディストリビューター等

既述のメキシコ機械販売代理店協会(AMDM)に多くの輸入業者等が所属している。それらを含む産業機械の主な輸入・販売業者については、ジェトロメキシコ事務所が2010年3月に作成した「メキシコの工作機械市場調査」の「3. 産業機械の主な輸入業者、販売業者」リストを参照されたい(ジェトロ HP上で入手)。

なおAMDMでは、2年に1回、中南米内でも規模の大きいTECMAという見本市を行っている。今回は2013年3月5~7日に開催予定で、欧米および中南米16カ国から、200社以上の出展者が参加し、切削、金属成形およびファブリケータ、切削工具、バッテリードリルと周辺機器、アディティブプロセス、マテリアルハンドリング、制御/CAD-CAM/ソフトウェア、EDM、ギアの生成、機械要素、クリーニング、環境と品質保証、等のテーマで展示することになっている。日本からも前回、森精機、マキノ、ヤマザキマザックなどが参加している。

今後の自動車産業を中心とする需要にどのように応えていくかが注目されている。

以上

(ジェトロ・メキシコ事務所: 大門正征、岡崎孝裕、ビクトル・ナカノ)